

自信

お金についての学年集会より

いよいよ、修学旅行が近づいてきました。子どもたちはとても楽しみにしながら、日々準備を進めています。

そんな中、子どもたちの関心をひときわ集めたのが、「おこづかいの金額」についてです。今回は、班長会での協議の結果、おこづかいの金額は5000円に決まったのですが、この金額について、「もっと高い金額にしてほしかった。」という意見が多くありました。そこで学年集会を開き、学年のみんなで「5000円」というお金の価値について考えました。

集会ではまず、6年生職員一人の学生時代の話をしました。アルバイトで稼いだ収入から、家賃や光熱費、通信費、食費など多くの支出があり、自由に使えるお金は収入の4分の1程度だったと伝えました。子どもたちは驚いた様子でした。

6年生のお家の人はさらに、家族分の食費、服、学習費、習い事、おでかけ、・・・などたくさんの支出の中で5000円というお金を捻出してくださっているのだということをもみんなで確かめると、子どもたちの表情は変わっていきました。

最後に、5000円をどんな気持ちで使いたいか子ども同士で話し合った場面では、
「無駄遣いせず、大事に使いたい。」

「感謝の心をもって使いたい。」

などの言葉が多く聞こえ、お金の大切さについて真剣に考えることができた様子でした。

ご家庭でも改めて、お金について話していただけると幸いです。

